

キエーロ トラブル解決シート

虫が発生した	
●コバエ	
原因	対策
生ごみが表面に出ていませんか？生ごみが浅いところに埋まっていませんか？	虫が寄ってくる臭いの原因になります。深さ20cmのところに埋めなおしましょう。
土の表面が湿っていませんか？	中の生ごみの臭いが外に漏れやすくなります。乾いた土をかぶせるか、表面が乾くまで生ごみの投入を控え、空気を混ぜながら生ごみを分解しきってしまいましょう。
緊急対応	殺虫剤を使用しても分解には影響ありません。
●ミズアブの幼虫	
原因	対策
生ごみが土と混ざらずに塊になっていませんか？	土と混ぜ合わせなければ生ごみの分解が進まず、臭いの原因となって成虫が卵を産みにやってきます。埋める際はよく土と生ごみを混ぜましょう。
生ごみが表面に出ていませんか？	虫が卵を産みに寄ってくる臭いの原因となります。しっかり中に埋めましょう。
緊急対応	土をかぶせて放置します。生ごみが分解されれば死滅します。また、熱湯を少量かけて退治することもできますが水分量に気を付けましょう。
臭いがする	
●掘り起こすと臭う	
原因	対策
中で土が固まっていませんか？	空気が不足しています。空気を入れるように混ぜて分解を進めてあげましょう。
中で水分がべちょべちょになっていませんか？	水分が多すぎです。乾いた土と混ぜ合わせて水気を緩和し、生ごみが分解されるまで投入を控えましょう。
生ごみが多すぎませんか？	生ごみは500g～800gを4～5日に1度程度投入できます。入れすぎると分解が追いつかなくなり、臭いや虫の原因となります。分解しやすいものだけにするなど投入日や量を減らしましょう。
魚の内臓など臭いの強い生ごみを入れましたか？	分解途中は掘り起こすと臭いがします。分解されるまで掘り起こさないようにしましょう。
緊急対応	乾いた土を表面にかぶせると臭いが緩和されます。
●表面が臭う	
原因	対策
土の表面が湿っていませんか？	中の生ごみの臭いが外に漏れやすくなります。乾いた土をかぶせるか、表面が乾くまで生ごみの投入を控え、空気を混ぜながら生ごみを分解しきってしまいましょう。
生ごみが浅いところに埋まっていませんか？	少し深めに埋めなおすか、上に乾いた土をかぶせましょう。
緊急対応	乾いた土を表面にかぶせると臭いが緩和されます。
生ごみが消えない	
原因	対策
生ごみと土をよく混ぜていますか？	穴に生ごみを入れ、土をかぶせるだけでは分解が進まず、虫やおいの発生の原因となります。生ごみと土をよく混ぜ合わせることで分解しやすくなるので、生ごみを入れたら土と一緒にシャベルでザクザクしてから土をかぶせてください。
使い始めて間もないですか？	初めはバクテリアが少ないので分解に時間がかかりますが、生ごみの投入を続けるうちに分解が進むようになります。
野菜が残っていることが多いですか？	野菜（主に皮や芯）は分解に時間がかかりますが、いずれ分解されます。次の生ごみを一緒に埋めても大丈夫です。乾燥した野菜くずが多いときは適量の水分や廃食油を加えると分解しやすくなります。（水は入れすぎないように注意してください。）
中がどろどろで生ごみが全体的に残っていますか？	水分が多すぎです。乾いた土と混ぜ合わせて水気を緩和し、生ごみが分解されるまで投入を控えましょう。
底のほうで土といっしょに固まっていますか？	空気が不足しています。空気を入れるように混ぜて分解を進めてあげましょう。
白っぽい土の塊になっていませんか？	色っぽいカビのようなものは分解が進んでいることを表しています。シャベルで塊を砕いておけば完全に分解されるので、次の生ごみを一緒に埋めて問題ありません。
気温が下がってきていませんか？	寒くなって気温が下がると分解が遅くなります。説明書の「冬テク」をご覧ください。